

糖脂質の大量生産技術及び機能性向上技術の開発

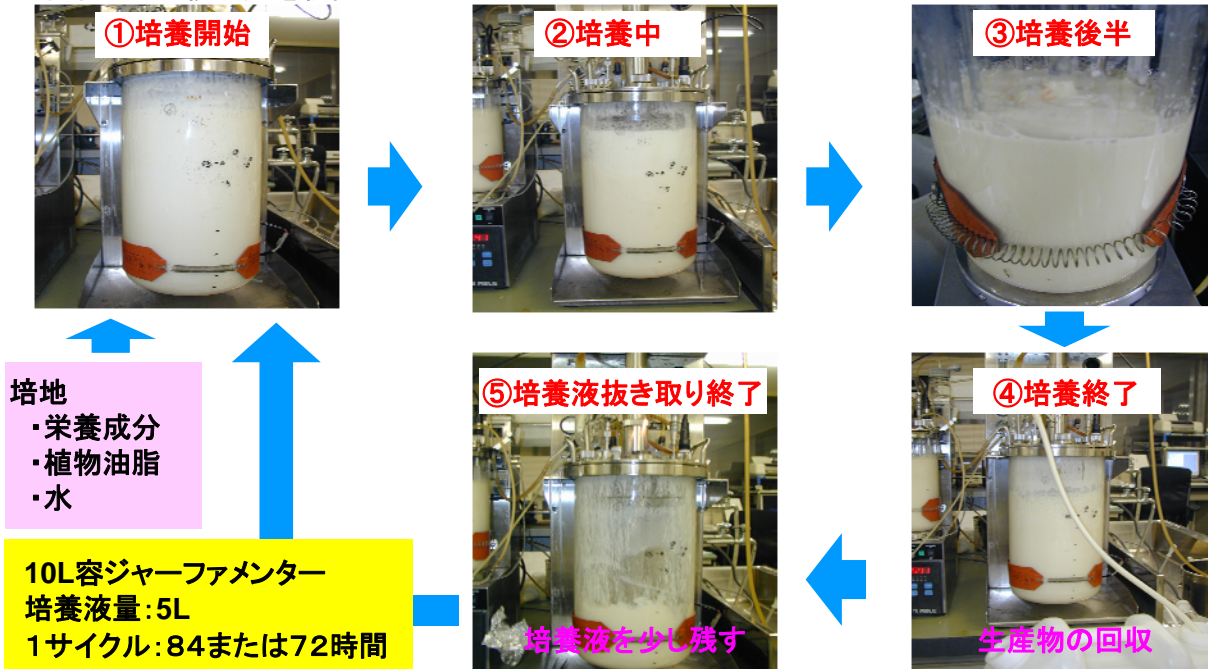
研究期間：平成16年～平成18年度

研究の目的

カーボンニュートラルの植物を原料としたバイオサーファクト(微生物が生産する界面活性剤、**糖脂質**はバイオサーファクトの一種)の利用を図る。

研究の内容

繰り返し回分培養によるバイオサーファクト(マンノシルエリスリトールリピッド:MEL)の効率的な連続生産を検討



研究の成果

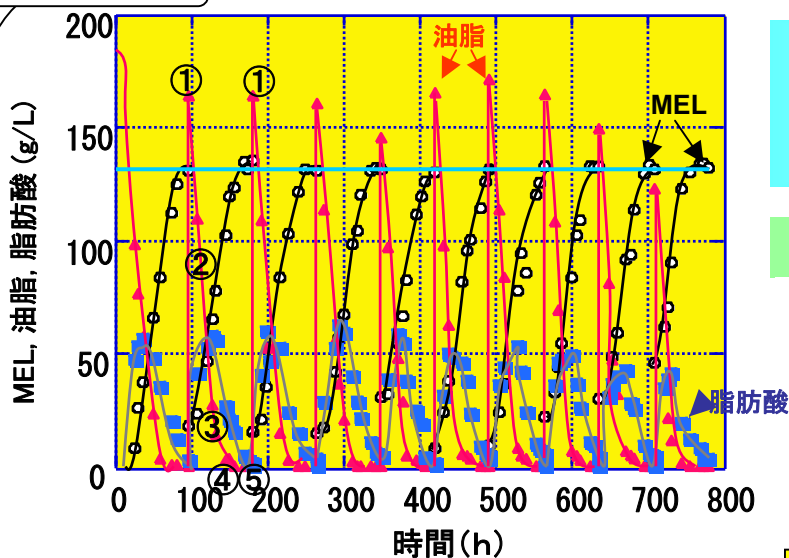


図 連続生産におけるMEL, 油脂, 脂肪酸の経時変化

○130g/LのMELを3日間隔で生産でき、これを10回(1ヵ月)安定に生産できた。
○糖脂質の安定した生産効率向上の達成

○スケールアップ(数百L規模での生産)

- ・汚染土壌処理剤
- ・排水処理助剤
- ・化粧品素材 など

詳細は、(財)ちゅうごく産業創造センター (<http://www.ciicz.jp/>) 中国地域バイオシーズガイドブック(2006.2)をご覧ください。

サンプルの提供可能です

共同研究機関
企業3社, 大学等3機関

広島県立西部工業技術センター
資源環境技術部, 応用加工技術部